iXs Research Corp.

# iMCs03 Windows2000 マニュアル

Ver. 1.0



株式会社イクシスリサーチ



UUSBD. DLL はフリーソフトで, 開発者の柏野氏のご好意により使用させていただいておりま す. そのため, 本マニュアルに記載されております内容は, あくまでユーザー様個人で使 用する場合のみ, 個人の責任の下ご使用いただけます. UUSBD. DLL を用いての iMCs03 の Windows アプリケーションの営利目的への使用は禁止いたします. 弊社での Windows ドライ バのサポートも行いません.

また、iMCs03を使用する上での質問等を柏野氏へされないようお願いいたします.

# 目 次

1.	はじめに	3
2.	ドライバのダウンロード	3
З.	ドライバのインストール	4
4.	プログラムの実行	10

# 警告表示の用語と説明

このマニュアルでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐために以下の表示をして います. 表示の意味は次の通りです.

た この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または他の人が死 亡または重症を負う危険が差し迫っていることが想定される場合。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または他の人が死 亡または重症を負う可能性が想定される場合。



## 1. はじめに

本マニュアルは USB 接続 I/O, アナログ入出力ボード iMCsO3 の Windows 上での使用方法 に関して記述してあります. なお, 本マニュアルは Windows および Visual C++の基礎知識 があるものとして説明がされております. Windows および Visual C++の使用方法に関しま しては各種入門書を参照してください.



本ドライバは、Windows2000のみで動作します. WindowsXP では動作しません.

### 2. ドライバのダウンロード

本 Windows 用ドライバは柏野氏のフリーソフトウェア UUSBD を, 柏野氏のご好意により 使用させていただいております. 柏野氏のホームページ

http://www.otto.to/~kasiwano/

より UUSBD. DLL の最新版 (2003 年 7 月時点 Ver. 2. Obeta) をダウンロードしてください.

ダウンロードした zip ファイルを適当なディレクトリに解凍します.ディレクトリ構成は

名前 △	サイズ	種類	更新日時
DINC INC		ファイル フォルダ	2003/04/26 21:24
🚞 LIB		ファイル フォルダ	2003/04/26 21:24
🚞 PIPEDUMP		ファイル フォルダ	2003/04/26 21:24
SETUP		ファイル フォルダ	2003/07/22 22:31
SYS		ファイル フォルダ	2003/04/26 21:24
🚞 UUSBDDLL		ファイル フォルダ	2003/04/26 21:24
🗃 API一覧.doc	36 KB	Microsoft Word 文書	2001/08/19 0:10
README.TXT	4 KB	テキスト ドキュメント	2001/10/24 15:44

Fig.1 ディレクトリ構成

Fig.1のようになります. その中の SETUP ディレクトリ内にある uusbd. inf をメモ帳などの エディタで開きます.

67 行目に

%USB¥VID\_0FF8&PID\_0020.DeviceDesc%=UUSBD.Dev, USB¥VID\_0FF8&PID\_0020

の1文を, 最終行に

USB¥VID\_OFF8&PID\_0020.DeviceDesc="iMCs03 USB Sensor Board"

の1文を追加します.

# 3. ドライバのインストール



スタートメニューから「設定」の「コントロールパネル」を開きます. その中の「シス テム」を開きます.

システムのプロパティのなかの「ハードウェア」の「ハードウェアウィザード」をクリ ックします.

システムのプロパティ ? 🔀
全般 ネットワーク III ハードウェア ユーザー プロファイル 詳細
- ハードウェア ウィザード - ハードウェア ウィザードを使って、ハードウェアのインストール、アンインストー
い、削除、修復、取り外し、および設定ができます。
<u></u>
ーデバイス マネージャー
デバイス マネージャは、コンピュータにインストールされているすべてのハード ウェア デバイスを表示します。デバイス マネージャを使って、各デバイスのプ ロパティを変更できます。
ドライバの署名(S) デバイス マネージャ(D)
- ハードウェア プロファイル
することができます。
<u>ハードウェア プロファイル(P)</u>
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )

Fig.2 システムのプロパティ

iMCs03 Windows マニュアル Ver. 1.0

「デバイスの追加/トラブルシューティング」を選択し、「次へ」をクリックします.



Fig.3 ハードウェアの追加と削除ウィザード1

「新しいデバイスの追加」を選択し、「次へ」をクリックします.

ハードウェアの追加と削除ウィザード	
<b>ハードウェア デバイスの選択</b> どのハードウェア デバイスのトラブルシューティングを行いますか?	
次のハードウェアはこのコンピュータに既にインストールされています。デバイスに問題がある場合は、 そのデバイスを選択してから しなへ] をクリックしてください。 追加しようとしているデバイスが一覧に表示されない場合は、 [新しいデバイスの追加] を選択して から しなへ] をクリックしてください。	
<ul> <li>デビイズ</li> <li>新しいデバイスの追加</li> <li>Microsoft AC Adapter</li> <li>ACPI Fixed Feature ボタン</li> <li>内蔵赤外線デバイス</li> <li>Hotkey Driver for Panasonic Notebook</li> <li>プログラム可能割り込みコントローラ</li> </ul>	
〈戻る(四) 次へ(N) 〉 *	キャンセル
Fig.4 ハードウェアの追加と削除ウィザード2	

### 「いいえ,一覧からハードウェアを選択します」を選択し、「次へ」をクリックします.



Fig.5 ハードウェアの追加と削除ウィザード3

ハードウェアの種類で「その他のデバイス」を選択し、「次へ」をクリックします.

ハードウェアの追加と削除ウィザード		
<b>ハードウェアの種類</b> どの種類のハードウェアをインストールしますか?		
インストールするハードウェアの種類を選択してください ハードウェアの種類( <u>H</u> ):	(, Yo	
		<u> </u>
● ディス <u>プレイ ア</u> 受フタ ● ディス <u>プレイ ア</u> 受フタ ■ テープ ドライブ ■ ■ ネットワーク アダプタ		
<b>!!!!</b> バッテリ		
	〈戻る(B) ( 次へ(N) >	キャンセル

Fig.6 ハードウェアの追加と削除ウィザード4

## デバイスドライバの選択で、「ディスク使用」をクリックします.

ハードウェアの追加と削除ウィザード	
<b>デバイス ドライバの選択</b> このデバイスには、どのドライバをインス	トールしますか?
ハードウェア デバイスの製造元と ィスクがある場合は、「ディスク使用	モデルを選択して [)次へ] をクリックしてください。インストールするドライバのデ 目 をクリックしてください。
製造元( <u>M</u> ):	モデル( <u>D</u> ):
ば農準 IDE ATA/ATAPL コントローラ)     (標準システム デバイス)     (標準ポート)     (標準モデムの種類)     (標準赤外線ポート)     マ     ・	標準 IDE/ESDI ハード ディスク コントローラ 標準デュアル チャネル PCI IDE コントローラ
	ディスク使用(出)
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> )> キャンセル

Fig.7 ハードウェアの追加と削除ウィザード5

「参照」をクリックし、先ほど編集した uusbd. inf を選択します.

ハードウェアの追加と削	『除ウィザード』
<b>รีเห่าว 15541</b> อดรีเห่าวเ	<b>5の選択</b> こは、どのドライバをインストールしますか?
<mark>フロッピー</mark> デ・	ィスクからインストール エージョン エージョン エージョン エージョン ストール
製造方 (標準 (標準 (標準)	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 OK して、[OK] をクリックしてください。 キャンセル
	製造元のファイルのコピー元(©): windows¥柏野さんドライパiMOs03¥uusbdv20beta¥SETUP▼ 参照(®) )
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

Fig.8 ハードウェアの追加と削除ウィザード6

モデルに「iMCs03 USB Sensor Board」と表記されていることを確認し,「次へ」をクリックします.

ハードウェアの追加と削除ウィザード	
<b>デバイス ドライバの選択</b> このデバイスには、どのドライバをインストールしますか	
ハードウェア デバイスの製造元とモデルを選択し ィスクがある場合は、「ディスク使用」をクリックして	て [次へ] をクリックしてください。インストールするドライバのデ ください。
EiMCs03 USB Sensor Board	
	ディスク使用( <u>H</u> )
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

Fig.9 ハードウェアの追加と削除ウィザード7

ハードウェアのインストールの開始で「次へ」をクリックします.

ハードウェアの追加と削除ウィザード
<b>ハードウェアのインストールの開始</b> 新しいハードウェアのドライバをインストールする準備が整いました。
iMCs03 USB Sensor Board 既定の設定を使用して、このハードウェア デバイスのソフトウェアをインストールします。 新しいハードウェア のソフトウェアをインストールするには D次へJ をクリックしてください。
〈戻る(8) 「次へ(10)> キャンセル

Fig. 10 ハードウェアの追加と削除ウィザード8

iMCs03 Windows マニュアル Ver. 1.0

ドライバのインストールが始まり、Fig. 11の「完了」ボタンをクリックします.



Fig. 11 ハードウェアの追加と削除ウィザード9

ドライバが正常にインストールされましたら, パソコンに iMCs03 を接続します. iMCs03 の LED が点灯していることを確認してください. その後, Fig. 2 の「デバイスマネージャー」



Fig. 12 デバイスマネージャー

をクリックし, Fig. 12 のように「UUSBD 用 USB デバイス」に「iMCsO3 USB Sensor Board」 と表記されていることを確認してください.

## 4. プログラムの実行

添付されておりますサンプルプログラムは Microsoft Visual C++ Ver.6.0 で記述されて おります. Visual C++の使用方法に関しましては、 Visual C++のマニュアルもしくは市販 の入門書を参照してください.

SAMPLE 内の Debug ディレクトリ内にあります SAMPLE. exe を実行します. Fig. 13 のよう な DOS 画面内に, 数字が表示されます. 左から, AD 値(ANO), AD 値(AN1), AD 値(AN2), AD 値(AN3), AD 値(AN4), AD 値(AN5), AD 値(AN6), AD 値(AN7), Input 値(P9DR), Input 値(PADR), Input 値(PBDR), マジック No(ボード ID)が表示されています.



#### Fig. 12 SAMPLE. exe 実行画面

終了する場合は、キーボードから「ctrl」+「c」を押して終了してください. プログラム は、SAMPLE ディレクトリ内の main.c に記述されております. iMCsO3 ソフトウェアマニュ アルの2章,3章を参照して適宜変更してご使用ください.

Sample. dsw が Visual C++のプロジェクトファイルとなります.

改訂履歴 2003 年 12 月 初版

> お問合せ(お問い合わせはメールにてお願いいたします) 株式会社イクシスリサーチ E-mail: <u>info@ixs.co.jp</u> 本社所在地 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬 4-17-14 横浜工場 〒230-0071 神奈川県横浜市鶴見区駒岡 5-14-10

本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています. 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります.

この取扱説明書は、再生紙を使用しています.